

家族で平和憲法学ぶ

憲法9条フェスタにご参加を

品川正治氏 講演、『蟹工船』上映会など



平和憲法を守ろうと結成された「おおさか医科・歯科九条の会」は、大阪の医薬品・医療機器業界の有志で構成する「OM九条の会」との共催で、品川正治氏（経済同友会終身幹事）講演会や映画『蟹工船』の上映会など、家族で参加できるイベントを29日に開く。医科・歯科九条の会の呼びかけ人である山上紘志副理事長が、イベントへの参加と同会への賛同を訴える。

小泉政権以来の「構造改革」と100年に一度のアメリカ発の経済危機が日本を覆っている。非正規社員8万5千人が失業し、新卒者の就職内定取り消しが769人にとぼっている。社会保障費の削減で、医療難民、介護難民、国保難民、障がい者難民、生活保護難民を生み出し、さらに経済格差の拡大でワーキングプアが国中に溢れかえっている。

市場原理主義と自己責任論の構造改革が平和的生存権を奪った結果、筆舌に尽くしがたい惨状を生んでしまった。そのよ

うな状況のなか、まともな生活と暮らしを望む若者の間で『蟹工船』が爆発的に読まれている。自衛隊の海外派兵の問題では、憲法9条に違反すると名古屋高裁の判決があった。これは、平和を希求する人びとに勇気と励ましを与えた。また憲法9条を行動の指針とする品川正治さんの記念講演の内容は、多くの人たちに共感を呼んでいる。

憲法9条フェスタ in OSAKAは、多彩な企画で開かれます。子ども連れでも参加できます。保育室も準備しています。示(終日)

憲法9条フェスタ in OSAKA

【日時】3月29日(日) 10時~18時半

【場所】保険医会館、及びM&Dホール

【内容】『蟹工船』上映会(1回目:10時~12時、2回目:16時~18時)

・学習会「戦争、人間、そして憲法9条」(講師:品川正治経済同友会終身幹事 13時半~15時半)

・子ども向けバレーンション(13時~13時半)

・うたごえ喫茶(参加費:千円、16時半~18時半)

・反核平和関係パネル展示(終日)

北大阪地区 出来立ての味に感激 アサヒビール工場見学

協会の北大阪地区は2月19日、医科協北大阪地区と合同で、アサヒビール吹田工場見学を催した。13人が参加し、ビールができる工程を学び、つくりだすのビールを味わった。

原材料展示のところで、麦芽の試食(！)もあり、実に興味深い。初めて知るビールの製造工程にも感心しきりだ。人ひとりが1日1本のビールを飲むとして飲み干すのに4000年かかるという巨大な醸造タンクや、壁一面に展示された世界中のビールのビンやビン。目を丸くすることばかり。この後、一番のお楽しみが待っていた。それは「出来立てのビール」の試飲だ。一人3杯までという制限はあるが、「スーパードライ」や「黒生」を飲めるのだ。欲ばりの私は1杯目に「スーパードライ」、2杯目に「黒生」、最後は「ハーフ&ハーフ」を頂いた。いずれも、ムースのごとき、きめ細やかな泡がグラスのてっぺんに冠している。そして琥珀にきらめく液体にも、本当に細かい泡が立ちのぼる。ドキドキしながら飲み下すと、体験したことのないまろやかな味が喉を滑り落ちる。「泡まで美味しい」とはこのことだ。これはお世辞抜きで「世界に誇れる味」だ。

「ビールはお野菜と同じ。鮮度が本当に大切なんです。この日案内をしてくれた女性の言葉だが、心の底からそれを実感した。これからは任の底にある日付は要チェックだ。(寝屋川市・奥野奈津子)



出来立てのビールを味わう参加者 = 2月19日、吹田市

杯までという制限はあるが、「スーパードライ」や「黒生」を飲めるのだ。欲ばりの私は1杯目に「スーパードライ」、2杯目に「黒生」、最後は「ハーフ&ハーフ」を頂いた。いずれも、ムースのごとき、きめ細やかな泡がグラスのてっぺんに冠している。そして琥珀にきらめく液体にも、本当に細かい泡が立ちのぼる。ドキドキしながら飲み下すと、体験したことのないまろやかな味が喉を滑り落ちる。「泡まで美味しい」とはこのことだ。これはお世辞抜きで「世界に誇れる味」だ。

ビスフォスフォネート系薬剤と顎骨壊死②

山上 紘志(堺市)

前回解析した結果(グラフ)を用いて考察していきたい。

①BP由来のBRONJの発症メカニズムについては、現在のところ確証が得られていない。そのメカニズムの仮説を、米田俊之大阪大学歯学部教授の論文から引用した。

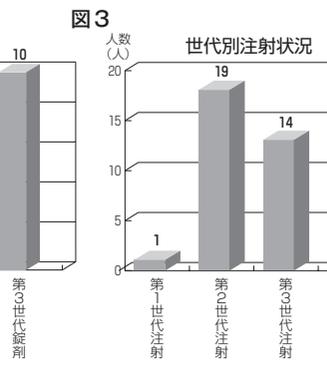
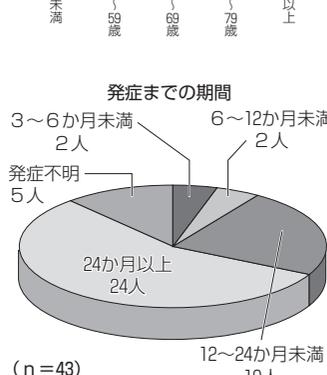
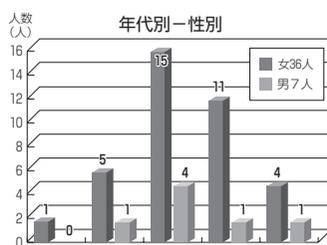
②図1に示すように、BRONJの発症者は女性に多く、全体の83・7%を占める。とくに60歳代から70歳代の女性が60・5%に及ぶ。最年少は48歳の乳癌の女性で骨転移防止のために、最年長

は99歳の女性で骨粗鬆症のためにそれぞれBPを与えられていた。後者は歯科治療はなく、臼歯の自然脱落から発症している。BRONJ発症の女性の占める割合が高いのは、前回のグラフに示すように原疾患のうち、骨粗鬆症と乳がんを合わせた割合が68・1%であることから推測される。肺癌と高カルシウム血症を併発している1症例がある。

③BPと薬後のBRONJ発症までの期間を図2の円グラフで示した。与薬後24か月以上のものが55・8%を占め、与薬

期間が長いものほど発症率が高い。発症までの与薬期間の最短は3カ月である。

(エチドロン酸)は少ない。錠剤では第3世代(リセドロン酸)が多く、一方注射では第2世代(パミドロネート)の使用が高い(CU)。



協会行事案内

電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564
お申し込みは

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

北河内地区総会
記念講演「小児患者への診療のポイント」
日時 3月14日(土) 午後6時30分~8時
会場 天満橋・OMビル2階1号室(京阪「天満橋」東出口、地下鉄谷町線「天満橋」1番出口から) 副島之彦氏(門真市開業) 定員 50人
会費 会員無料、未入会者1万円

北大阪地区総会
記念講演「口を管理する〜歯科の新しい役割とは?」
日時 3月22日(日) 午前10時~12時
会場 千里阪急ホテル・クリスタルホール(地下鉄「千里中央」駅南出口から徒歩3分)
講師 大西徹郎氏(市立池田病院歯科口腔外科部長) 定員 100人
会費 会員無料、未入会者1万円

三島地区総会
記念講演「根尖性歯周炎を根絶する」
日時 3月22日(日) 午前10時~12時
会場 茨木福祉文化会館(オーキシアター)(阪急「茨木市」駅・JR「茨木」駅徒歩10分)
講師 小川敏氏(都島区開業) 定員 30人
会費 会員無料、未入会者1万円

堺・高石・和泉地区、泉州地区総会
記念講演「ビスフォスフォネート系薬剤と顎骨壊死」(仮題)
日時 3月28日(土) 午後6時30分~9時
会場 サンスクエア堺
講師 山上紘志氏(協会副理事長) 定員 60人
会費 会員無料、未入会者1万円

南河内地区
記念講演「歯周外科の基本手技について」
日時 3月28日(土) 午後6時~8時
会場 すばるホール 定員 50人
講師 廣田阿佐緒氏(六甲アイランド病院口腔外科 医長) 定員 50人
会費 会員無料、未入会者1万円

4月度生涯研修
「顎関節症の診断と治療」(仮題)
日時 4月19日(日) 午前10時~午後1時
会場 M&Dホール(保険医会館隣り) 定員 100人
講師 濱田傑氏(近畿大学医学部附属病院歯科口腔外科 外科教授) 定員 100人
会費 会員3千円、未入会者1万円

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です。協会行事などを本紙で報道するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。M&Dホールとは、医科・歯科同協会が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。



122